

# 自転車通行空間整備路面標示（溶融式路面カラー塗装） 特記仕様書

## 1. 材料

材料は、路面標示用塗料 JIS K 5665 に準拠するものとする。

### 1-1. 品質

下表に示すとおりとする。

項目	性状
密度 (23℃) g/cm <sup>3</sup>	2.3 以下
軟化点 ℃	80 以上
塗膜の外観	正常である。
タイヤ付着性	タイヤに付着しない。
耐摩耗性 (100 回転について)	摩耗減量が 200mg 以下である。
圧縮強さ (23℃) kN/cm <sup>2</sup>	0.802 以上
耐アルカリ性	異常がない。
硬質骨材の含有量 質量%	13.5~16.5
屋外暴露耐候性	割れ、はがれ及び色の変化

※鉛クロムフリー材料とする。

### 1-2. 色相

青 (69-50T 相当近似色)

橙 (15-60V 相当近似色)

※日本塗料工業会見本

## 2. 施工

土木工事標準仕様書「区画線」に準拠するものとする。

### 2-1. 施工機械

小型自走手押し施工機、小型自走式施工機によるものとする。

### 2-2. 施工管理

材料塗布厚は  $t=1.7\text{mm}$  以上を標準とし、施工面積 300m<sup>2</sup> 毎 (300m<sup>2</sup> 未満についても 1 箇所) にテストピースを採取し、厚さを測定しその結果を監督員に提出するものとする。

施工初期時のすべり抵抗値 (BPN) は湿潤時 80 以上とし、試験方法は「振子式スキッドレジスタンステスターによる方法」(舗装調査・試験法便覧) によるものとする。測定は施工面積 300m<sup>2</sup> 毎 (300m<sup>2</sup> 未満についても 1 箇所) とする。